

大館「ふるさとキャリア教育」ってな～に？

これまでに行われてきた大館のもの・ひと・ことに直接触れ、ふるさとへの愛着心を育てる「ふるさと教育」と「キャリア教育」を融合した教育です。

各学校種ごとに、地域の中での様々な体験活動や交流、地元企業への職場体験やインターンシップ、第一線で活躍する卒業生の話を聞くなど多様な取組がなされてきました。社会の「本物」に直接触れる学習は、子どもたちの多様な進路の可能性を広げます。



- 1 ふるさとへの愛着と誇りを醸成します
- 2 縦の連携と横の連携が響き合い、育ち合います
- 3 0歳から系統的にキャリア発達を促します
- 4 地域や企業の願いに応え、共に歩みます
- 5 未来の大館を担う人財を育成します

ふるさとキャリア教育

①乳幼児期から発達段階に応じて、社会的、精神的自立を見据えたキャリア発達を保障します
②幼保・小・中・高・高等教育機関が、計画的、系統的に学びをつないでいきます
③キャリア発達の記録や情報を確実に次のステップへ引き継ぎ、校種間の円滑な接続を図ります

①縦の連携（校種間）に、横の連携（学校・地域・家庭）を組み込むことで、確かな自立を促します
②学校と社会の接点を広げ、本物体験を通して働く喜び、学びの必要性を実感することを重視します
③子どもだけでなく、地域や企業も互いの関わりの中で自己を高めようとする気運を醸成します

①ふるさとの伝統や文化を知り、現在や未来に生かそうとする意欲を育みます
②自分とふるさととのかかわりを深め、大館に貢献しようとする態度を育みます
③世代に応じて大館のよさを実感し、積極的に受け継ぐ、語り継ぐ、発信する市民を育てます

①体験で身に付けた意欲や態度、資質や能力を自分の学習や生活に生かそうとする子どもを育てます
②思いを具体的な行動に表し、「自分にもできる」「大館でもできる」という手応えが実感できる学びを重視します
③自立の気概を醸成し、自らの力で夢や目標を実現しようとする子どもを育てます



大館市はこれまで、教育・産業・地域が一体となって「キャリア教育」を推進しています。今後は、子どもの教育に携わる人たちが「ふるさとキャリア教育」の主旨や目的を共有して、子どもたちが段階的にキャリア発達を形成できる環境づくりを目指して互いに連携していきます。